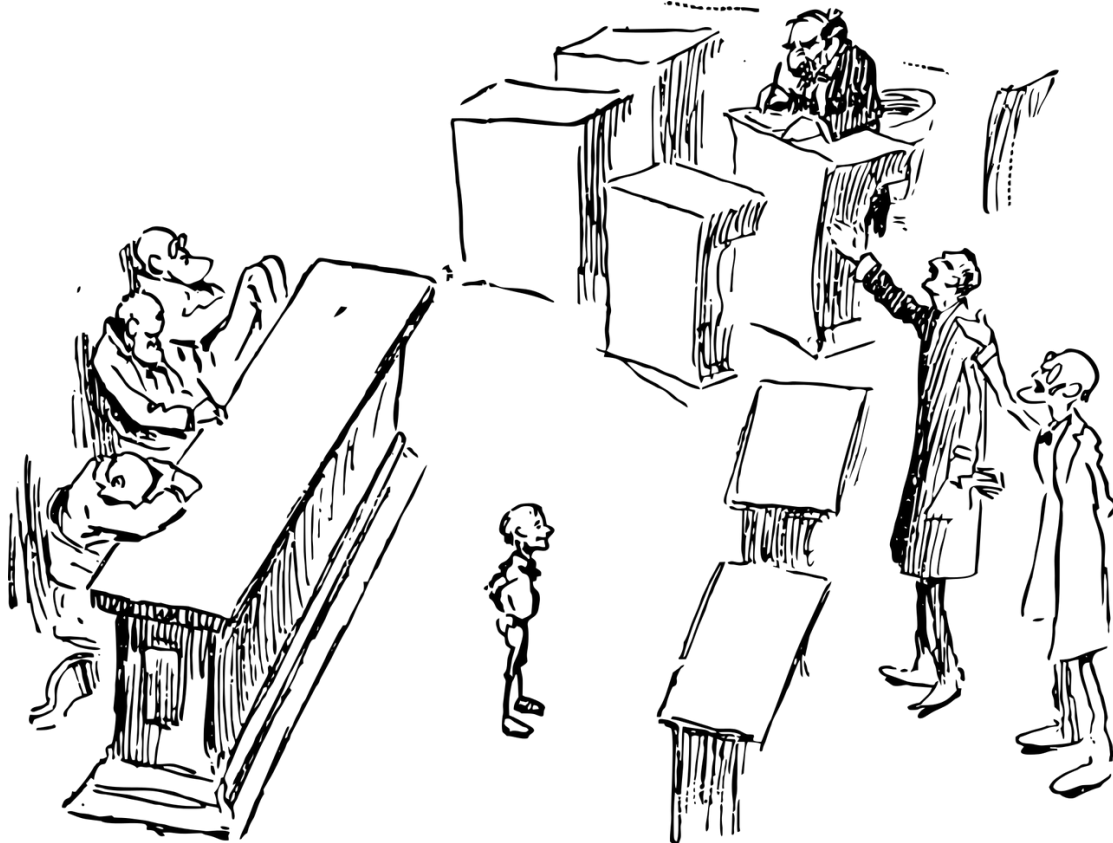


一審有罪。それでも僕はやってない。



オンラインシンポジウム

虐待えん罪を考える — 今西事件を通じて

開催日時

2022年 4月 22日 (金) 18:00~20:00

参加無料
要事前申込み

開催方法

オンライン (zoom meeting)

プログラム

1. はじめに SBSとは何か
宇野裕明 (大阪弁護士会)
2. 今西事件とは
今西事件弁護団
3. 質疑応答
4. おわりに 今西さんご家族からの
メッセージ

申込み方法

下記URLにアクセスの上、必要事項をご登録ください。
<https://forms.gle/Twt4bPzaopPQpzSP6>

今西貴大さんは、当時2歳のAちゃんの頭部に強い暴行を加えて死亡させたなどとして、2021年3月に懲役12年の実刑判決を言い渡されました。

しかし、今西さんは無実です。逮捕段階から一貫して虐待を否定してきました。実際、複数の医師証人と証拠によれば、Aちゃんの呼吸が突然に止まり死亡に至ったのは、感染症や嘔吐窒息による可能性があります。弁護側は、一審段階で、このことを明らかにしました。

ところが一審判決は、検察側の医師証人の主張を鵜呑みにして、不当な判決を下したのです。

今西さんはいま、弁護団と共に控訴審を闘っています。医学的証拠にどう立ち向かうのか。

皆様からのご支援が必要です。ぜひご参加ください。

主催：今西貴大さん弁護団

共催：龍谷大学犯罪学研究センター科学鑑定ユニット
SBS検証プロジェクト、えん罪救済センター

後援：日本国民救援会 大阪府本部

【お問い合わせ先】

古川原明子 (龍谷大学法学部/犯罪学研究センター)
kogawara@law.ryukoku.ac.jp